



薬師寺奉納 赤米おくり1300年記念事業

## 開票結果 かかしコンテスト

- 赤米おくり1300年記念事業
- 第1位 50票 「防災赤ずきんちゃん」(東田環園書ボラちゃん)  
 第2位 49票 「リアルおぼちゃん」(市民自治推進課)  
 第3位 48票 「マスコテラッスもどき」(南中山地区女性会)  
 第4位 24票 「あかまいししたろう」(黒田 順一)  
 第5位 20票 「ラッスン コレイ」(山田 詩乃)  
 第6位 20票 「サザエ子ちゃん」(いそのかつお)  
 第7位 17票 「舞子返しwith Gobou ft. 国中style」(国中少年会)  
 第8位 16票 「赤米寿楽山子」(高沢 政嗣)  
 第9位 16票 「新米な子ちゃん」(なでしこ)  
 第10位 12票 「まいい」(堀 清左エ門)  
 第11位 12票 「いこの家の助」(いこのいの家)

南中山地区内外から19作品の応募がありました。8月1日の南中山納涼祭抽選会参加のみなさんに投票用紙を交付。各自が3作品を選んで投票していただきました。投票された用紙102枚。投票総数306票。上位8作品は次のとおりです。応募作品は、赤米田んぼの展覧に9月末日まで展示しています。表彰式は、11月15日の赤米おくり1300年収穫祭(南中山文化祭と共催)で行います。



## 田んぼアート 最終完成は8月下旬ころ？

田んぼアート「おしっさま」の眉毛と黒目、鼻の穴は唯一種の色で見せる「紫穂波」というアート苗の品種です。8月5日現在、鮮やかな濃い紫色の穂穂が出始めました。かかしが周囲をにぎやかにしています。最終完成は紫穂波の穂が実る8月下旬ころでしょうか。

**JR金沢駅 赤米おくり事業をPR**  
 くになかのケーキ屋さん  
 8月2日にJR金沢駅東広場もてなしドームイベント広場で、福井県農工会連合会が「ふいの魅力フェスタ」を開催。食のブースに出展した富田佳子さん(国中町、「くになかのケーキ屋さん」)は、赤米を使った洋菓子などを販売。赤米おくりのぼり旗やポスターなどを展示し赤米事業のPRに協力いただきました。

## ★大募集★ 赤米レシコンテスト

はるか1300年前、南中山の地では赤米をつくり平城京(奈良)の大権力者である長屋王へ献上していた。長屋王は、各地の産物を食していたことが邸宅跡から出土した数万点にも及ぶ木簡から判明している。はたして、彼はどんなレシピを食していたのか。また、現代ではどのような赤米レシピが創作できるのだろうか。

赤米おくり1300年記念実行委員会では、赤米を使った健康的でおいしいレシピを募集します。主食、副食、おやつ、デザートなどジャンルは自由。素敵な創作レシピをお待ちしています。

- 応募資格  
 1. 年齢・性別・国籍・プロ・アマを問いません。  
 2. オリジナル作品に限ります。  
 3. グループ・団体での応募可。
- エントリー  
 ・エントリーの受付期間は、H27.9.1(火)からH27.10.10(土)まで  
 ・エントリー用紙は8月8日(土)から南中山公民館(☎0778-43-1290)または、赤米おくり公式HP (http://akajisi.web.fc2.com/) からダウンロードしてください。検索ワードは「赤米おくり1300」  
 ・エントリー用紙提出者先着30名に、26年産赤米(紅染めもも子毛手系赤米)150グラム(1合)/7分種を創作レシピ研究用に差し上げます。
- 選考・審査  
 一次選考(H27.10下旬)レシピと写真またはデザイン画)後、最終審査(H27.11.15)は「赤米1300年収穫祭(南中山公民館)」で行います。最終審査では、レシピに基づいた料理を会場内で作っていただきます。賞材の赤米は、27年産赤米(紅染めもも子)を提供します。
- 賞金  
 ・グランプリ：20,000円×1組  
 ・準グランプリ：10,000円×1組  
 ・入選：5,000円×3組

## 赤米おくり サイクリングメンバー募集

ボランティア100人が田植えをした南中山公民館北側の赤米は、10月25日(日)に稲刈りを予定しています。その後、乾燥・均等り作業を経て30kgをサイクリングチーム「赤米稲刈隊」を構成して薬師寺へ奉納します。南中山から奈良・薬師寺までは片道約200km。往路のみ自転車。復路は車。

一方、南中山小学校農圃(国中町)の赤米も30kg5年生児童履帯バスで薬師寺へ。薬師寺で合流し、併せて60kg(奈良時代の量産約1石)を奉納します。実行委員会では、サイクリングチーム「赤米稲刈隊」メンバーを募集します。募集内容は次のとおりです。

- 募集定員 (10名：サポートメンバー2名含む)
- 応募資格  
 ① 18歳以上で健康な南中山在住の方。  
 ② ロードバイクを所有している方  
 ③ 赤米3kgを身(自転車)につけて、自転車で200km走行可能な方。  
 ④ チーム編成後のミーティングや練習会に参加できる方。
- 参加料 5,000円(保険料、宿泊料の一部に充てます)
- 日程(本番)  
 11月19日(木) 走行距離/約150km  
 6:00南中山公民館出発・夕庄・橋の木峠・木之本・長良川彦橋・栗田彦橋(17:00着・宿泊)  
 11月20日(金) 走行距離/約50km  
 6:00彦橋彦橋・奈良・薬師寺(10:00着)・小学校バス・一般参加の赤米おくりツアーバスと合流。午後薬師寺奉納・帰路(南中山へ)
- エントリー  
 ・エントリーの受付期間は、H27.8.12(水)からH27.8.25(火)まで  
 ・エントリー用紙は8月8日(土)から南中山公民館(☎0778-43-1290)または、赤米おくり公式HP (http://akajisi.web.fc2.com/) からダウンロードしてください。検索ワードは「赤米おくり1300」。申込多数の場合は、抽選で決定します。

## 古代米料理 一緒に考えてみませんか。

赤米おくり1300年記念実行委員会では、11月15日(日)の収穫祭(公民館文化祭と共催)のバザーコーナーで販売する古代米料理を創作研究しています。参加者を募集しています。興味のある方は、ぜひ一緒に考えてみませんか。

■申込先  
 参加希望の方は、南中山公民館(☎0778-43-1290)へお申し込みください。

## 予告 「食の文化」講演会

実行委員会では、「食の文化」講演会を企画しています。現在、講師と日程調整中です。決まり次第お知らせいたします。

